

令和2年12月17日

益田市長 山本 浩章 様

益田市議会議長 中島 守

地域自治組織支援策について（提言）

益田市議会では、本年10月に地域自治組織（14組織）及び地域自治組織設立準備委員会（2組織）との意見交換会を開催し、その後、広聴広報委員会での報告書の取りまとめと議論を行った。

地域においては、高齢化が進み、交通、買い物、地域のにぎわいづくりなどに様々な地域課題を抱えていることは周知の事であるが、意見交換の中で、各地区に共通した課題や地域自治組織への支援の在り方が見えてきたところである。

ついては、各地域自治組織が、それぞれの地区における課題解決を進め、地域自治を確立できるよう以下のとおり提言する。

記

- 1 もっと地域に出向くことでより現状を把握し、地域まかせにならないように、地域自治組織、自治会、公民館のそれぞれの役割と市の全庁的な支援体制と具体的な役割を明確にし、市としてまちづくりの大きな方向性を示されたい。また、活動可能な財源を十分確保することで、地域自治組織が安心してまちづくりに取り組めるようにされたい。
- 2 地域と共に課題解決するため、既に設立されている中間支援組織の周知と更なる活用や、専門家のアドバイスが受けられる仕組みづくりなど、地域自治組織を支援する人材の確保と地域の人材育成支援のための体制づくりを進められたい。
- 3 生活に欠かせない交通・医療については、地域のみでは解決が難しく行政の責任において対策を講じられたい。